

## 第19回 SUN-CUP インドアサッカー大会 実施要綱

- 目 的 インドアサッカーを通して、体力の向上・健康維持に努め障害者と健常者がお互いの理解と親睦を深める事を目的に開催する。
- 名 称 第19回SUN-CUPインドアサッカー大会
- 主 催 太陽の家サッカークラブ
- 共 催 太陽の家むぎの会
- 後 援 大分合同新聞社、テレビ大分、シティ情報おおいた、大塚製薬大分出張所、サンス  
協 力 トア、フットサル大分 2002、トップスポーツ別府店、大分県障がい者サッカー協会、  
大分県障害者スポーツ指導者協議会（他予定）
- 期 日 予選リーグ 2012年1月15日（日）22日（日）9：00～17：00  
決勝トーナメント 1月29日（日） 9：00～17：00
- 場 所 別府市亀川 太陽の家 サンスポーツセンター
- 参加資格 老若男女問わず（未成年者は保護者同伴の事）
- 競技方法 選手の登録は10名以内とする（男女混合可）  
競技者は6名（交代自由）で内1名はゴールキーパーとする  
競技時間は10分ハーフとし、ハーフタイムを5分間とる  
予選リーグを行い上位チームにより決勝トーナメントを行う
- 競技規則 別紙競技規則、及び大会特別ルールとして、小学生、女性もしくは障害者が得点した場合は、1ゴールにつき3得点とする
- 参加料 1チーム 4000円
- 問合わせ 別紙申込書により12月16日（金）までに下記へ 先着順にて受付を行う  
申込み先 ※ 参加申込書の連絡先・E-mail については必ず記載すること（大会当日等緊急連絡のため携帯番号・後日関係資料送付のためE-mail を使用させていただきます）
- 住 所 〒874-0011 別府市亀川1393 太陽の家 作業支援課  
インドアサッカー大会事務局
- TEL 0977-66-0277（内1299・担当 今吉）
- 携 帯 090-8628-7545
- FAX 0977-67-0453
- E-mail [himenon@taiyonoie.or.jp](mailto:himenon@taiyonoie.or.jp)

## SUN-CUP インドアサッカー大会 参加申込書

【 作業支援課 今吉 行き 】

チーム名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_  
住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ 携帯 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

※後日関係資料送付のため必ず上記欄は全て記入する事 (特にE-mailの記載を忘れずに)

	選 手 名	年 齢	性 別	職 業 (学校名)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

本大会に参加するにあたり、大会中の不慮の事故など、全ての面において一切の責任の追及を主催者側に申し立てしない事をチーム全員が同意し誓約致します。

2011年        月        日

チーム代表責任者 \_\_\_\_\_

# インドアサッカー 競技規則

## 1、競技者

- (1) チームの選手登録は10名以内とする
- (2) 競技人数は6人で、そのうち1人はゴールキーパーとする
- (3) 選手の交代は各ベンチ前より自由に行うことが出来る。ただし、ピッチに入る競技者はピッチを出る競技者が完全にピッチを出るまでピッチに入ることは出来ない

## 2、競技者の用具

- (1) シューズはポイントのないゴム底の室内用シューズとする
- (2) ゴールキーパーは、危険防止のためキャッチ面等の防具を使用してもよい

## 3、競技時間

- (1) 10分ハーフで、前後半あわせて20分とする
- (2) 前半と後半の間に5分間のハーフタイムをとる
- (3) 競技時間終了時、同点の時はPK戦（サドンデス）で勝敗を決める

## 4、ボール

- (1) ソフトサッカー競技用ボールを使用する

## 5、不正不法行為（反則）

- (1) 反則に対しては反則が行われた時点でフリーキックが与えられる。ただしペナルティーエリア内での守備側の反則に対してはペナルティーマーク上で与えられる
- (2) 反則とは、FIFAの規則に準じる。ただし、オフサイドの反則はなく、スライディングタックル及び激しいチャージを行ってはならない

## 6、フリーキック

- (1) フリーキックの時相手競技者は、ボールから5m以上離れなければならない

## 7、ゴールキーパー

- (1) GKは立ってボールをプレーしてはならない（膝立ちまではよい）
- (2) GKへのバックパスは行ってもよい（ただし遅延行為と思われるプレーは除外する）

## 8、ボールのアウトオブプレー

- (1) ボールがアリーナの壁や天井に触れた場合、またはボールの全ての部分がピッチの外に出たときはアウトオブプレーとなり、スローイン・コーナーキック・ゴールキック等により競技を再開する

## 9、ピッチ

- (1) ピッチはアリーナのメインフロアー全面を使用する（34m×23m）
- (2) タッチラインはアリーナのフロアーサイドの壁とする
- (3) ゴールラインはアリーナのフロアーエンドの壁とする
- (4) ペナルティーエリアは4×8mのエリアとする
- (5) ペナルティーマークはゴール中央から4.5mの地点とする
- (6) コーナーキックは各コーナーのマーク上にボールを静止して行う
- (7) ゴールの大きさは幅2.5m高さ1.25mでGKは座位（膝立ちまで）でプレーする